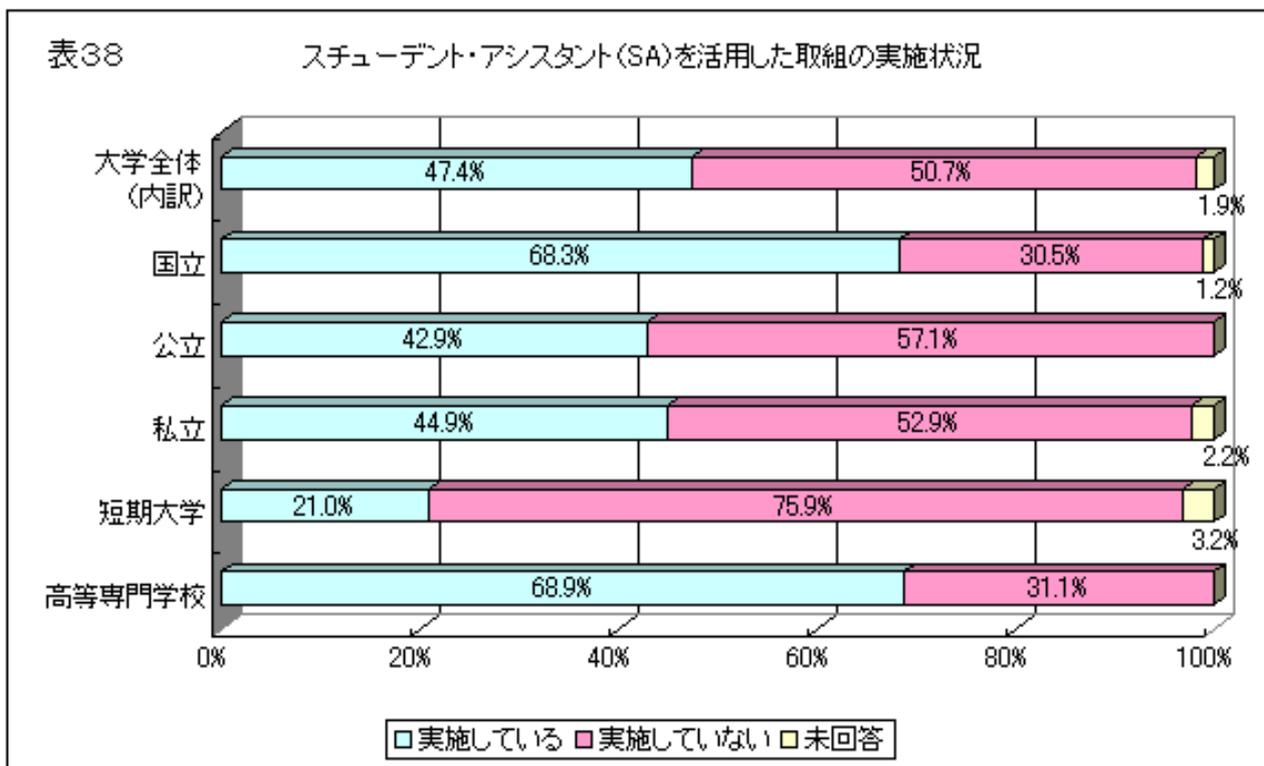


【Ⅶ スチューデント・アシスタント（SA）】

24. スチューデント・アシスタント（SA）について

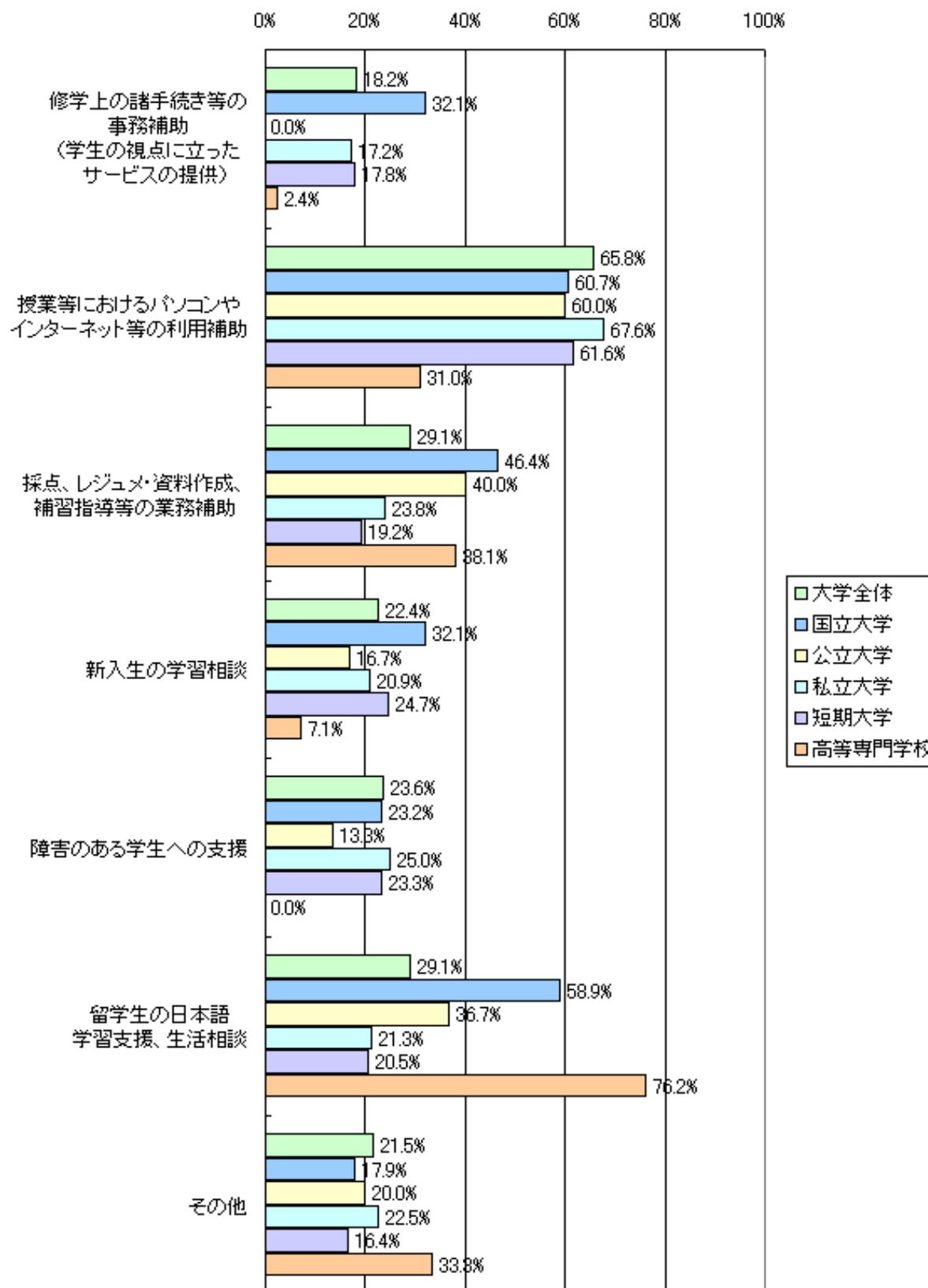
スチューデント・アシスタント（SA）を活用した取組の実施状況については、次のとおりである（表38）。大学全体の実施率は約5割、短期大学は約2割、高等専門学校においては約7割の実施率となっており、ばらつきが見られる。



スチューデント・アシスタント（SA）が従事する内容は幅広いが、特に「授業等におけるパソコンやインターネット等の利用補助」への従事率が高いことが次の結果から分かった（表39）。高等専門学校では、留学生への支援制度に従事しているスチューデント・アシスタント（SA）も目立つ。その他の仕事としては、「入学式・卒業式・オープンキャンパス等の学内業務補助」、「図書館業務補助」、「寮生活の支援」、「大学のサテライト施設の管理・運営」などが挙げられた。

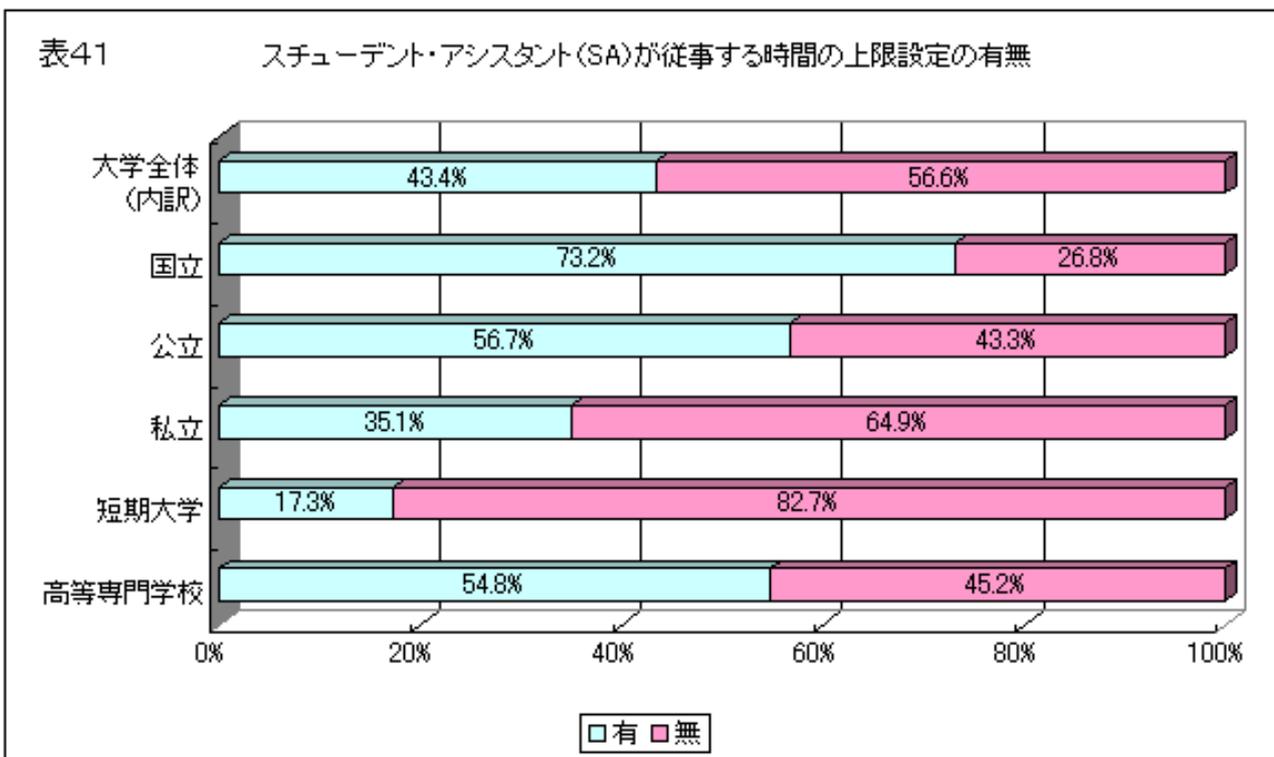
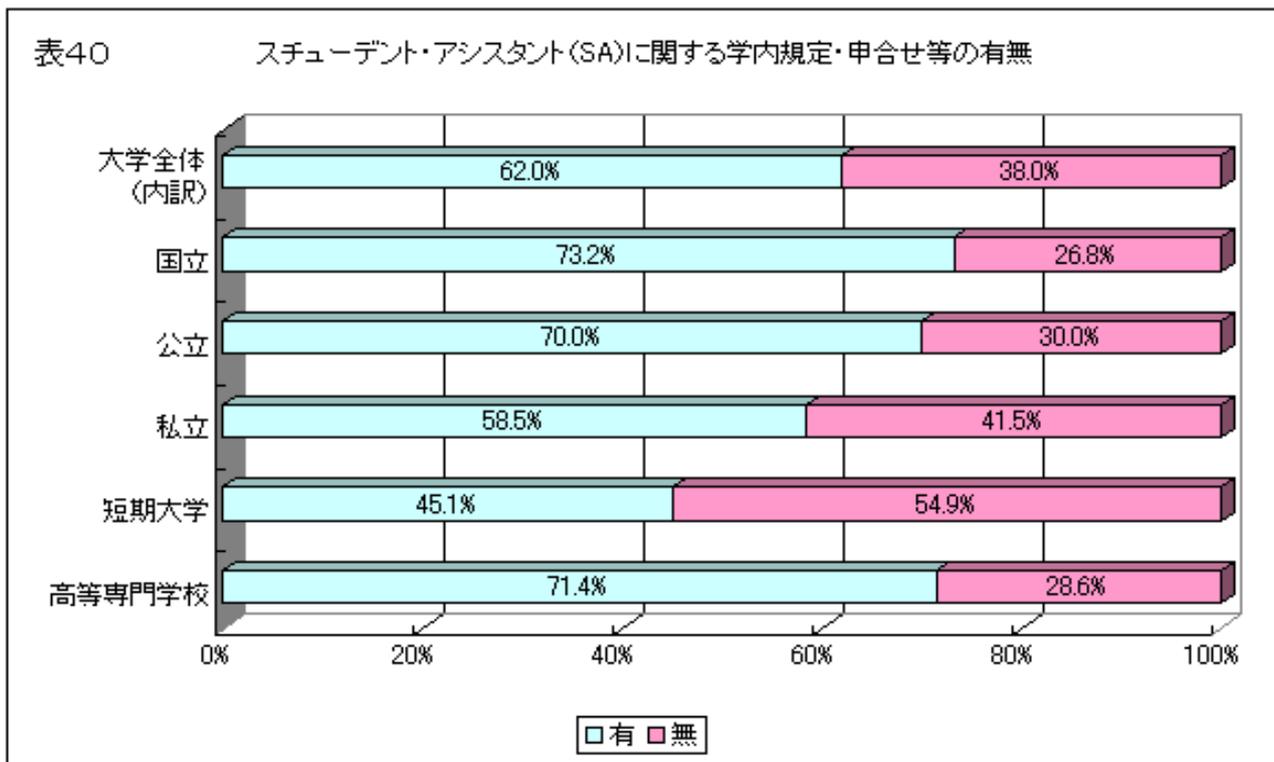
表39

スチューデント・アシスタント(SA)が従事する内容(該当するもの全て)



さらに、スチューデント・アシスタント（SA）に関する学内規定・申合せが有る大学等は約6割で、従事する時間の上限を設定しているかは、大学等によって差が大きいことが分かった（表40、41）。

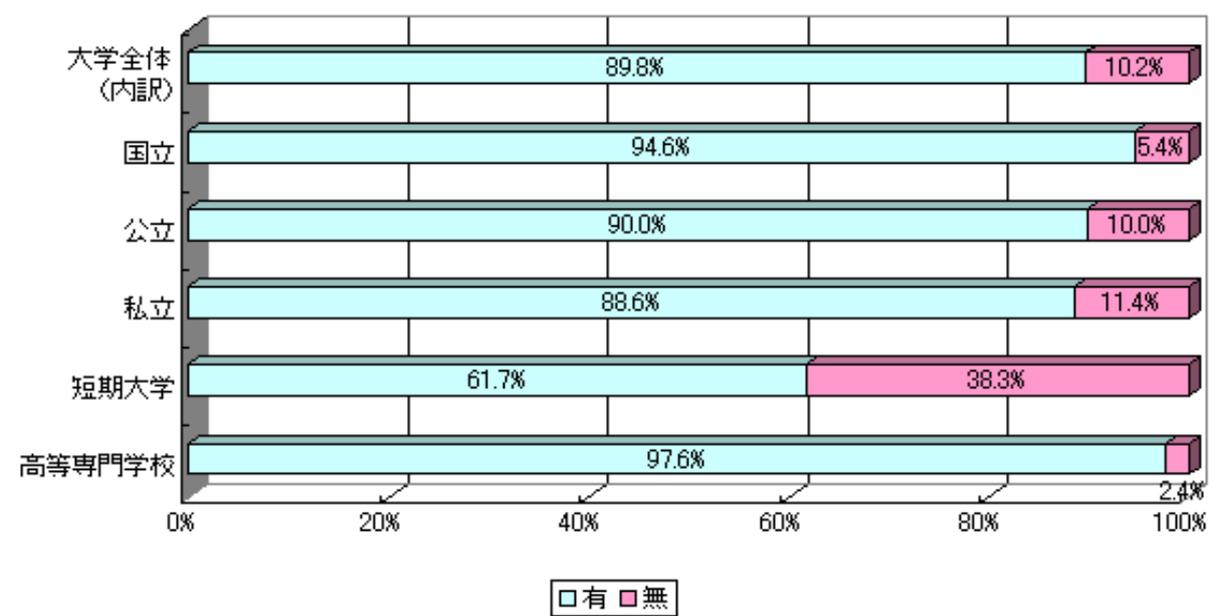
なお、上限時間を設定している大学等の約半数が、週8時間までを上限としている。次いで、週16時間まで、週25時間以上の順となっている。



手当等に関しては、多くの大学等が支給している（表42）。そのうちほとんどが1時間あたり800～1000円の支給である。

表42

スチューデント・アシスタント(SA)への手当等の有無



○スチューデント・アシスタント（SA）が従事する時間の上限設定について

(校)

	国立	公立	私立	短大	高専
回答校数*	39	15	77	9	23

(校)

上限時間	国立	公立	私立	短大	高専	計
1～8 時間	11	8	33	7	17	76
9～16 時間	12	5	19	1	4	41
17～24 時間	4	0	9	1	1	15
25 時間以上	12	2	16	0	1	31

(%)

上限時間	国立	公立	私立	短大	高専	平均
1～8 時間	28.2%	53.3%	42.9%	77.8%	73.9%	55.2%
9～16 時間	30.8%	33.3%	24.7%	11.1%	17.4%	23.5%
17～24 時間	10.3%	0.0%	11.7%	11.1%	4.3%	7.5%
25 時間以上	30.8%	13.3%	20.8%	0.0%	4.3%	13.8%

○スチューデント・アシスタント（SA）への手当て等について

(校)

	国立	公立	私立	短大	高専
回答校数*	52	26	204	42	41

(校)

金額	国立	公立	私立	短大	高専
0～800 円	16	7	69	16	27
801～1,000 円	19	10	72	16	11
1,001～1,200 円	8	5	13	2	1
1,201 円以上	9	4	50	8	2

(%)

金額	国立	公立	私立	短大	高専	平均
0～800 円	30.8%	26.9%	33.8%	38.1%	65.9%	39.1%
801～1,000 円	36.5%	38.5%	35.3%	38.1%	26.8%	35.0%
1,001～1,200 円	15.4%	19.2%	6.4%	4.8%	2.4%	9.6%
1,201 円以上	17.3%	15.4%	24.5%	19.0%	4.9%	16.2%

* 回答校数は、上限時間及び手当て額の回答があった学校数